

No. 1562

# 住みよい家を

## —国際居住年—

今年は国際居住年。東京・江東区にある東京木材センターで「木のふるさとからの収穫祭」が10月24日から開かれました。伊勢神宮に奉納する獅子舞や各地の木工品の即売コーナーなどが設けられふるさとの味を楽しんでいました。このセンターでは日本の木材を見直そうと、夏涼しく、冬暖かいログハウスのモデル住宅が手頃な広さと安い価格で若い家族の人気を集めています。また青森から長崎まで各県の建築業者の設計した木造住宅13棟が展示されています。木の家が日本の風土に適し、日本人の住まいの素材として改めて注目されてきたようです。

# 五輪めざして

## —日・中サッカー—

サッカー・ソウル五輪アジア東地区最終予選、日本対中国第二戦が10月26日夜、雨の東京・国立競技場で5万の観衆を集めて行なわれました。勝った方が五輪出場とあってゲームはスタートから白熱しました。日本は前半9分ノーマークの手塚のシュートが失敗。実力で上回る中国はパス・走力で日本を圧倒。前半37分柳のヘディングシュートが決まり先取点を奪いました。後半は1点を追う日本が中国ゴールを襲うものの決定打を欠き、逆に日本の守りのすきをつかれて追加点をとられ観衆からため息。結局、日本は0—2で中国に敗れ、20年ぶりの五輪出場を逸し、中国が初の五輪出場権を獲得しました。